

## 令和3年度第1回あま市行政改革推進委員会 委員意見

(1) 第2次あま市行政改革大綱の取組結果について

### ●取組番号(9)

2019年、2020年 遊休地の有効活用等について、進捗状況が目標に達していないため、一層の努力と引き続き購入希望者の募集等を積極的に実施してください。

### ●取組番号(23)「公共施設の管理」

厳しい財政事情の中で社会教育施設の充実に努力されていることに感謝する。合併当初の3町の施設をそのまま維持していくことは、人材の配置や財政面で困難な状況から「公共施設再配置計画」が策定されているものと理解している。

コロナ禍で「三密回避」繰り返し訴えつづけられた人々にとって、「人と人と顔を合わせて語り合う欲求」が益々増してきていることも併せて経験されていることと思う。

今後、住民の方々の活動拠点となる社会活動施設、設備の需要も益々増えていくことと思う。

今後、「公共施設再配備計画」についてはその方針とともに、市民の皆さんの理解を深めて頂くことも必要に思う。

### 取組番号(2)(8)(9)(11)等

それぞれの進捗状況に「～を実施した。」「～を行った。」「～を取組んだ。」等の記述があるが、実施回数、反応の有無、発行額等の具体的な数値があるとよい。

### 取組番号(6)

年度ごとの目標数値が示されている場合{(5)(7)(12)(27)}、(6)のように「備考」に取組状況や分析等の説明が欲しい。

令和元年と令和2年との進捗状況の記載が同じ個所がいくつかあるが、各年度ごとの状況の相違があるはずなので、その年度の新しい内容を記述して欲しい。

各項目に、1年間取り組んだ結果、見えてきた課題や新たな取組などがあれば、出来るだけ記述して欲しい。

### 取組番号(28)

人事評価制度の充実

職員同士の上下関係、横のつながり、又はそれにとまなう関係団体と協力、思いやり

等を含めた信頼も大切な結びつきであると考えてる。

取組番号（５）

市民税、未申告調査、扶養確認調査について、目標数値と取組結果の数に相当の乖離がある。目標数値の見直しの必要があるのではないか。